

第3期末 (2018年3月15日)	
基準価額	9,452円
純資産総額	2,926百万円
第3期	
騰落率	-3.3%
分配金合計	0円

(注) 騰落率は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものと
として計算したものです。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、弊社ホームページの「ファンド情報」から「ファンダー一覧」へ進み、当ファンドのファンド名称を選択し、当ファンドのページにおいて運用報告書(全体版)を選択することにより、閲覧およびダウンロードすることができます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。運用報告書(全体版)をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

ミルバーン・コーナーストーン・ファンド 愛称：未来へのいしずえ

追加型投信／内外／資産複合／特殊型

交付運用報告書

作成対象期間：2017年3月16日～2018年3月15日
第3期《決算日：2018年3月15日》

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「ミルバーン・コーナーストーン・ファンド(愛称：未来へのいしずえ)」は、2018年3月15日に第3期の決算を行いました。

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、世界の多様な市場の先物取引およびETFなどへ実質的な投資を行い、運用戦略のボラティリティを抑制し、さまざまな環境下において収益の獲得を目指し運用を行います。当期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況につきご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

リクソー投信株式会社

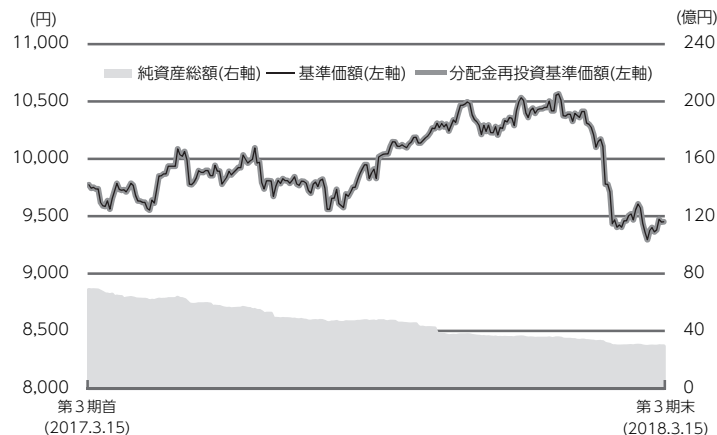
東京都千代田区丸の内一丁目1番1号
パレスビル

お問い合わせ窓口：運用・企画部
電話番号：03-6777-6900

※土日祝・年末年始を除く9時～17時
ホームページ <http://www.lyxor.co.jp>

運用経過 (2017年3月16日から2018年3月15日まで)

■基準価額等の推移について



第3期首	9,774円
第3期末	9,452円
既払分配金	0円
騰落率 (分配金再投資ベース)	-3.3%

- ※ 分配金再投資基準価額の推移は、第3期首の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

◇基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））」（以下、「投資ファンド」ということがあります。）へ投資を行うことにより、投資ファンドの投資成果を獲得することを目的としています。なお、投資ファンドが保有する外貨建資産については、投資ファンドおよび当ファンドでは原則として為替ヘッジは行っていません。

投資ファンドの運用ポートフォリオ（米ドルベース）の価格は上昇したものの、為替市場での円高進行がマイナスに影響したことから、当ファンドの基準価額は下落しました。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2017年3月16日~2018年3月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	106円	1.058%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額（月末値の平均値）は10,006円です。
（投信会社）	(37)	(0.367)	・委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(65)	(0.648)	・交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.043)	・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	3	0.031	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.011)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(2)	(0.020)	・その他は、法定書類（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等）の作成、印刷等に要する費用
合計	109	1.089	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

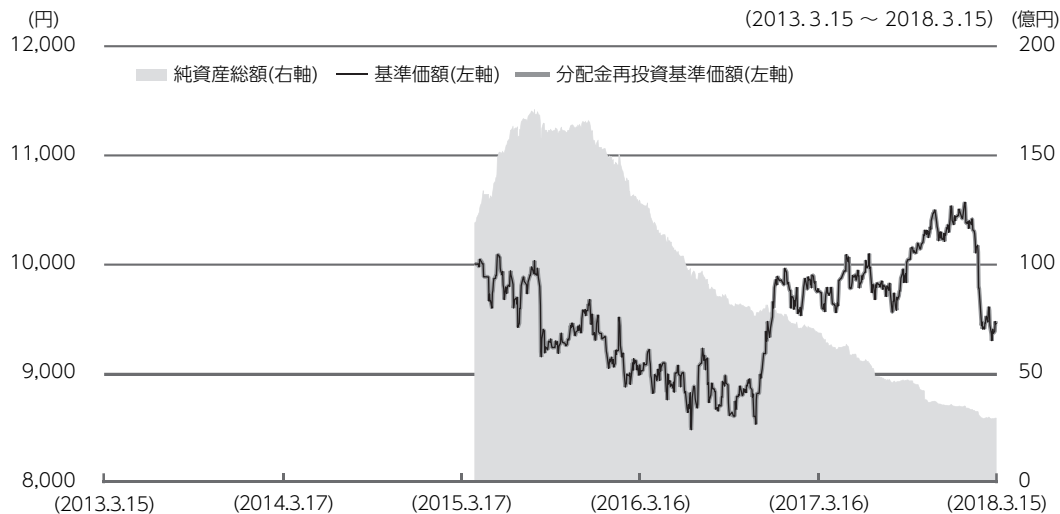
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注6) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■最近5年間の基準価額等の推移について



- ※ 分配金再投資基準価額の推移は、2015年4月13日の基準価額をもとに委託会社で指数化したものを使用しております。
- ※ 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ※ 分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- ※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

決算日	2015年4月13日 設定日	2016年3月15日 決算日	2017年3月15日 決算日	2018年3月15日 決算日
基準価額(分配落)(円)	10,000	9,072	9,774	9,452
期間分配金合計(税込み)(円)	—	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率(%)	—	△9.3%	7.7%	△3.3%
純資産総額(百万円)	11,894	12,921	6,853	2,926

※ 当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

■投資環境について

期初（2017年3月15日）から8月下旬にかけては、フランスでの大統領選挙の実施や欧州中央銀行（ECB）年次フォーラムでの主要各国中央銀行総裁のタカ派よりの発言、北朝鮮による軍事的挑発行為などを背景に市場のボラティリティが高まるなか、投資ファンドの価格はレンジでの動きとなりました。なお、為替が円高水準で推移したことはマイナスに影響しました。その後、2018年1月下旬にかけては、世界的な経済成長の拡大や原油価格の上昇、史上最高値の更新を続ける米株式市場、為替市場での円安進行などを背景に、投資ファンドの価格は上昇しました。しかしその後、期末（2018年3月15日）にかけては、各国の株式市場や債券市場、原油市場などが一時的な大幅下落に見舞われるなど、世界的にボラティリティが上昇して荒れた展開となったことや、為替が円高に振れたことなどから、投資ファンドの価格は下落しました。

■ポートフォリオについて

当初の運用方針に基づき、主に、投資ファンドへ投資を行い、また、リクソー・マネー・マザーファンドⅡ（以下、「マネーマザーファンド」ということがあります。）受益証券へも投資を行いました。

■ベンチマークとの差異について

当ファンドの商品性に適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

■分配金について

収益分配金につきましては、当ファンドの商品性格および基準価額水準等を勘案し、当期の分配は見送りいたしました。

分配原資の内訳

（単位：円・％、1万口当たり、税引前）

項目	第3期	
	自 2017年3月16日	至 2018年3月15日
当期分配金		—
（対基準価額比率）		—
当期の収益		—
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		—

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

今後も当初の運用方針に基づき、主に、投資ファンドへの投資を行い、マネーマザーファンドへも投資を行います。

お知らせ

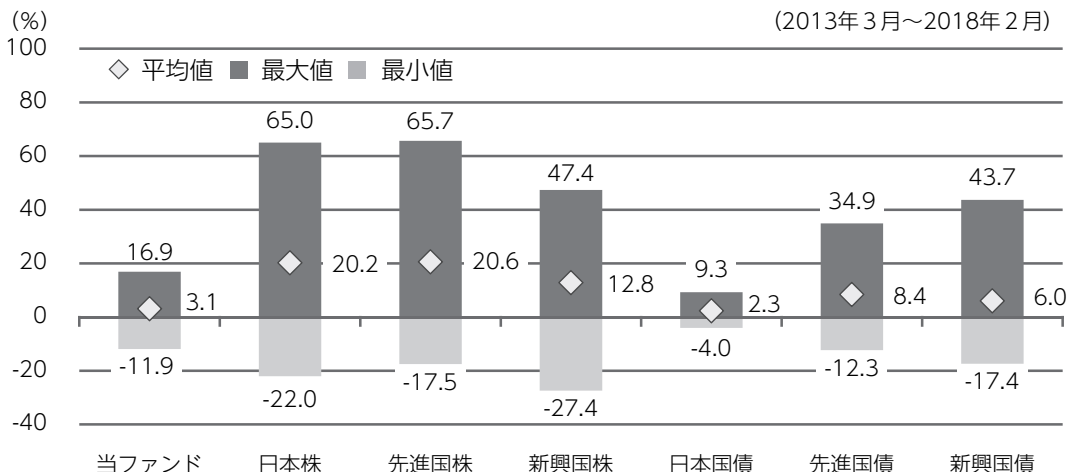
該当事項はありません。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／特殊型
信託期間	2015年4月13日から2025年3月14日までです。
運用方針	投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	ジャージー籍外国投資法人「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））」投資証券を主要投資対象とします。また、リクソー・マネーマザーファンドⅡ受益証券へも投資を行います。
運用方法	この投資信託は、主として投資ファンドの投資証券へ投資を行うことにより、投資ファンドが運用目標とする「世界の多様な市場の先物取引および上場投資信託証券等への投資により、運用戦略のボラティリティを抑制し、さまざまな環境下において収益の獲得を目指す」という運用成果を獲得することを目的とします。
分配方針	原則として、毎決算時に分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。収益分配にあてず投資信託財産内に留保した利益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、運用の基本方針に基づき運用を行います。

(参考情報) 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

◇代表的な資産クラスとの騰落率の比較



【代表的な資産クラスとの騰落率の比較】について

- 当ファンドと他の代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 当ファンドにおいては2016年4月から2018年2月までの期間、他の代表的な資産クラスについては2013年3月から2018年2月までの5年間の各月末における年間騰落率の平均・最大・最小を表示しています。決算日に対応した数値とは異なります。
- 当ファンドの年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

各資産クラスの指数について

日本株 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株 MSCI Kokusai (World ex Japan) Index (配当込み、円ベース)

新興国株 MSCI EM (Emerging Markets) Index (配当込み、円ベース)

日本国債 NOMURA-BPI 国債

先進国債 FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)

新興国債 THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY index

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。

MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

各資産クラスの騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに、株式会社野村総合研究所が計算しております。株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

ファンドデータ

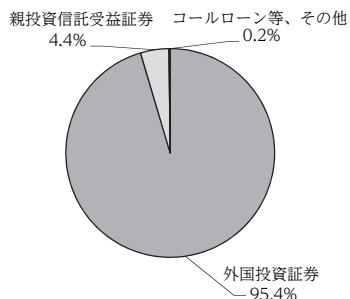
■当ファンドの組入資産の内容 (2018年3月15日現在)

◇組入上位銘柄

銘柄名	第3期末
MILBURN MULTI-ASSET FUND D	95.4%
リクソー・マネー・マザーファンドⅡ	4.4%
組入銘柄数	2 銘柄

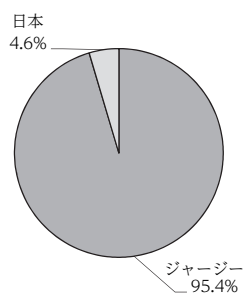
※ 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇資産別配分

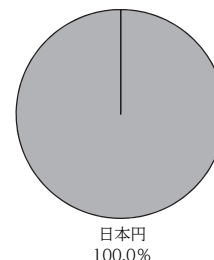


※ 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◇国別配分



◇通貨別配分



■純資産等

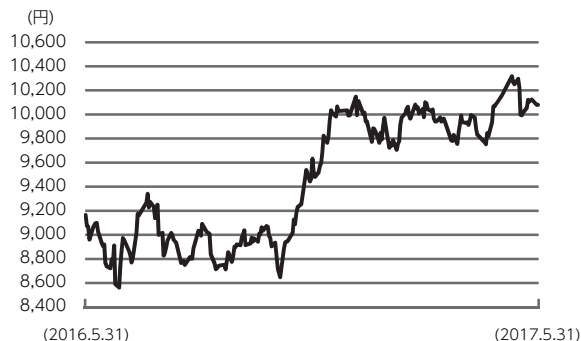
項目	第3期末
	2018年3月15日
純資産総額	2,926,102,126円
受益権総口数	3,095,882,581口
1万口当たり基準価額	9,452円

※ 当期中における追加設定元本額は110,529,034円、同解約元本額は4,026,109,287円です。

■組入ファンドの概要

<マネージド・ファンド/ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド (クラスD日本円 (ヘッジなし)) >
(計算期間：2016年5月31日～2017年5月31日)

◇基準価額の推移



◇組入上位10銘柄

(先物)

	銘柄名	種別	国(地域)	比率 (%)
1	EURO-BOBL FUTURE JUN17	債券	ドイツ	12.77
2	EURO-BUND FUTURE JUN17	債券	ドイツ	12.75
3	LONG GILT FUTURE SEP17	債券	英国	8.35
4	EURO-BTP FUTURE JUN17	債券	ドイツ	8.16
5	EURO-OAT FUTURE JUN17	債券	ドイツ	8.00
6	JPN 10Y BOND (OSE) JUN17	債券	日本	7.69
7	US LONG BOND (CBT) SEP17	債券	米国	5.49
8	CAN 10YR BOND FUT SEP17	債券	カナダ	5.36
9	EURO BUXL 30Y BND JUN17	債券	ドイツ	5.03
10	US ULTRA BOND (CBT) SEP17	債券	米国	4.74
組入銘柄数		119銘柄		

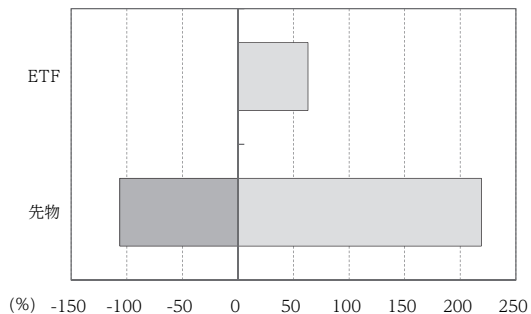
(ETF)

	銘柄名	種別	国(地域)	比率 (%)
1	ISHARES IBOXX INVESTMENT GRA	債券	米国	7.24
2	SPDR BLOOMBERG BARCLAYS HIGH Y	債券	米国	6.29
3	ALERIAN MLP ETF (PSE)	株式	米国	5.48
4	ISHARES JP MORGAN USD EMERGI	株式	グローバル/新興国	4.65
5	SPDR S&P DIVIDEND ETF (PSE)	株式	米国	4.29
6	VANGUARD REIT ETF (PSE)	株式	米国	4.18
7	VANGUARD DIVIDEND APPREC ETF	株式	米国	4.06
8	ISHARES TIPS BOND ETF (PSE)	債券	米国	3.58
9	ISHARES MBS ETF (PSE)	株式	米国	2.42
10	ISHARES EDGE MSCI MIN VOL GLOB	株式	グローバル/新興国	1.92
組入銘柄数		27銘柄		

◇1万口当たりの費用明細

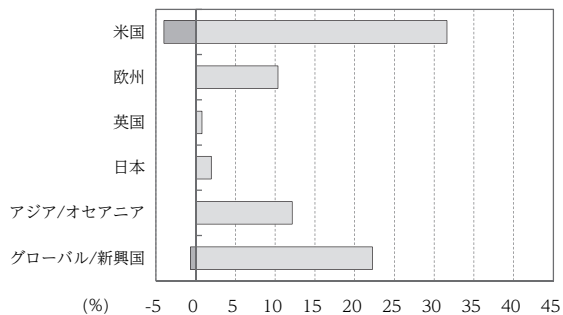
当該情報の取得が不可能なため開示しておりません。なお、費用の合計につきましては「運用報告書 (全体版)」に記載されています。

◇資産別配分

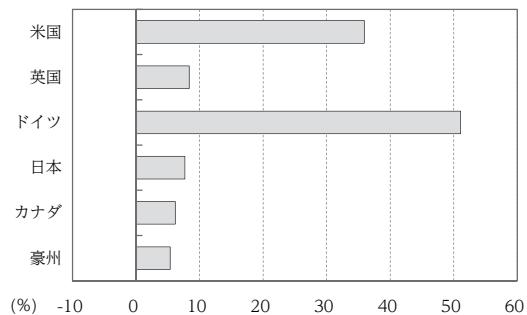


◇国別配分

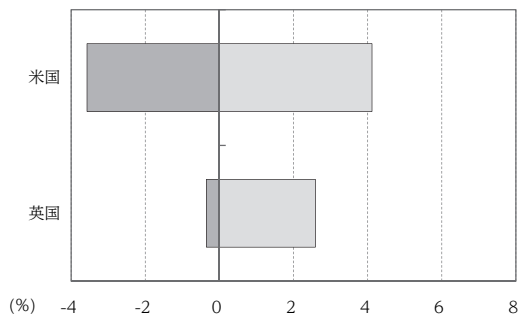
国別配分 - 株



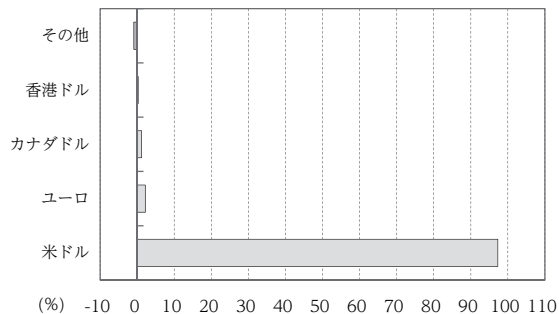
国別配分 - 債券



国別配分 - コモディティ(市場別)



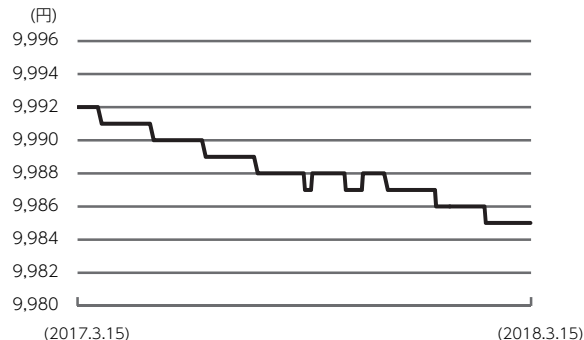
◇通貨別配分



- (注1) 「マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド」は2015年3月20日に設立されました。組入れファンド（マネージド・ファンド／ミルバーン・マルチアセット・ファンド・リミテッド（クラスD日本円（ヘッジなし））は2015年4月13日より運用を開始しました。
- (注2) 資産別配分、国別配分、通貨別配分、組入上位10銘柄のデータは組入れファンドの直近の決算日（2017年5月31日）時点のものです。
- (注3) 上記の比率は全て組入れファンドの純資産総額に対する割合です。
- (注4) 組入れファンドに関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

<リクソー・マネー・マザーファンドⅡ>
 (計算期間：2017年3月16日～2018年3月15日)

◇基準価額の推移



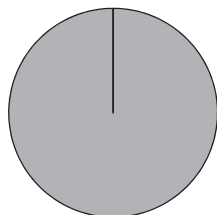
◇組入上位銘柄

該当事項はありません。

◇1万口当たりの費用明細

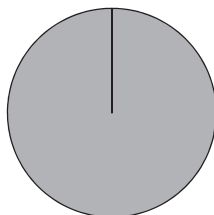
該当事項はありません。

◇資産別配分



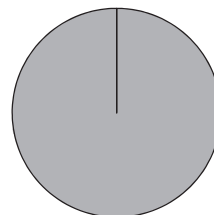
コール・ローン等、その他
100.0%

◇国別配分



日本
100.0%

◇通貨別配分



日本円
100.0%

※ 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細はリクソー・マネー・マザーファンドⅡの直近の計算期間のものです。費用項目の概要については2ページをご参照ください。

※ 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは2018年3月15日現在のものです。

※ 比率はリクソー・マネー・マザーファンドⅡの純資産総額に対する評価額の割合です。

※ 計算期間中の運用経過や詳細な情報等については、「運用報告書(全体版)」に記載されています。